

中学生が市長に提案！

～よりよい郡上市にするために自分たちができること～

昨年(10月22日(土))に市役所の議場で、「中学生ふれあい懇談会」が開催されました。市内の8中学校から16人の生徒が参加し、「よりよい郡上市にするために自分たちができること」というテーマで各学校ごとに提案されました。意見交換の一部を要約してご紹介します。

地域が誇れる中学校になるために
〔八幡中学校〕



奥畑大輝さん
日置千遥さん

◆八幡中学校では、登下校時のゴミ拾いのボランティアや、ヒマワリの苗の福祉施設などへの配布、「浴衣デー」には地域へ出て「郡上おどり」を踊るなどの活動をしました。普段の生活の中で、郡上市のためにできることはたくさんあると思います。地域が誇れる中学校となるため、現状に満足するのではなく、さらにも上をめざして活動していきたいと思っています。

◇日置市長：ゴミ拾いは手に取りたくない物もあり大変かと思いますが、生徒会のボランティア担当のみなさんとともに積極的に呼びかけていただきたいと思っています。「浴衣デー」は、みなさんの先輩たちが郡上市の活性化のために提案されたものです。八幡中学校のみなさんに実践していただきうれしく思います。この「浴衣デー」が中学校の活動として定着していただきたいですし、中学生のみなさんが頑張っていることに、市

としてもこうした活動を盛り上げていければと考えます。
〔八幡西中学校〕



村土ひかりさん
村瀬 優さん

◆小さな子どもがいるために、郡上おどりに参加できない親がたくさんおられるのではないのでしょうか。そこで中学生がボランティアでキッズルームを設け、誰もがおどりに参加できるようにしてはどうでしょうか。また、中学生がデザインや活用方法を考えた郡上おどりの「PR用うちわ」を製作してはどうでしょうか。郡上おどりに、市民よりも観光客の参加が多いことについて、どのように考えていますか。

◇日置市長：キッズルームについては、子育て中のお母さんたちが、心おきなく郡上おどりに参加できる良いサービスかと思っています。「PR用うちわ」は、現在郡上おどりのポスターの絵柄を利用して作成しています。柄が、提案されたことについても検討したいと思っています。郡上おどりの市民参加については、で

きるだけいろいろな場所で市民のみなさんに参加して親しんでいただけるよう、市としても努力していきたいと思っています。

市で揃いのTシャツを着る運動
と合唱交流会の開催について
〔大和中学校〕



浅野純平さん
三澤華久さん

◆大和中学校では、体育祭などで揃いの「ヒマワリTシャツ」を着用しました。Tシャツを着ることにより一体感ができました。そこで郡上市としても市民全体で揃いのTシャツを着用してはどうでしょうか。また、市内の中学校で合唱交流会を行ってはどうでしょうか。他校の生徒と交流できるだけでなく、地域のみなさんに披露することに、より、世代を超えた交流が深まり、より良い郡上市に近づくのではないのでしょうか。

◇日置市長：Tシャツについては、郡上市発祥の技術であるスクリーン印刷により低コストで作ることができます。市民のみなさんが一緒になつて着ることができるとデザインがあればと思います。

◇石田教育長：合唱交流については、すでにいくつかの学校で実施されています。また、地域のみなさんに公開するというところもされています。合唱交流の他にも何か考えられると思いますので、生徒会の交流会などの場において、自分たちの学校の財産を示し、一緒に活動できるものがないか相談し、動き出していきたいと思っています。

高齢者との合唱交流や幼児・小学生に対するスポーツ学習
〔白鳥中学校〕



佐藤龍大さん
羽田野美奈さん

◆白鳥中学校の伝統である合唱を高齢者施設へ外向き披露することによって、高齢者と交流できればと思います。また、部活動も活発なので、生徒が幼稚園や小学校へ外向き、幼児や児童にスポーツや美術などを教えることができると思います。少子高齢化が進むと、地域と高齢者、学校との関わりが一層大切だと思えます。私たちも、クラブ活動等がありますが、できる範囲で協力したいと思っています。

◇日置市長：高齢者との交流に

ついでには、特別養護老人ホームなどの施設で交流の場を設けていただければと思います。また、芸術やスポーツ等の交流については、安全面や準備面で検討しなければなりません。世代を超えた交流ができると良いと思います。市内7つの地域には、「ふるさと祭り」などが開催されていますので、みなさんも実行委員会の一員に加わって企画段階から参画いただき、ステージ発表やバザーなどに参加していただきたいと思っています。

郡上市中学生観光大使に取り組むことについて【高鷲中学校】



田島藍都さん
藍下ちいさん

◆郡上市の魅力若者が再認識し、他の地域の人に発信していく取り組みとして、「郡上市中学生観光大使」を提案します。中学生が地域の良さを学び直し、学んだ魅力について生徒会交流会などで話題にしていくと良いと思います。そして、郡上市を紹介するポスターやパンフレット・動画を製作し、観光施設やスキー場などに掲示や配布をお願いしていきます。また、海外

からの観光客を中学生が案内します。中学生目線で観光案内ができることや、語学力・コミュニケーション能力の向上にもつながると思います。

◇日置市長：みなさんが住んでいる各地域については、ある程度見聞きされているかと思いますが、「郡上かるた」を一例として、市全体について学んでいただければと思います。観光大使については、市全体の中学生のみなさんの中から「観光大使」を名乗るグループができ、活動していただけると良いと思います。PR活動についても、一役かかってもらえればと思います。

市外への進学・針葉樹から広葉樹への植え替えについて【郡南中学校】



水谷祐輔さん
古田菜海さん

◆美並地域は、高校への交通手段が長良川鉄道しかなく不便で、市内の高校は、駅から学校までが遠く時間がかかるので市外の高校へ通う生徒が多いです。高校卒業後も技能を身に付けるためには郡上市を離れるしかなかったり。また技能を身に

付けても、市内にはその技能を生かせる職場がありませんが、どのように考えていますか。また、豊かな自然があふれる郡上市に愛着はありますが、それだけでは生活できません。市内には、手入れがされていない山が多くあります。杉や桧ばかりなので、春の青葉や秋の紅葉のよいうな四季を感じられる広葉樹に植え替えることを提案します。

◇日置市長：市外への進学については、交通の便の問題や、自分が学びたい学科が市内の高校に無いなどの課題があるかと思っています。働く場所については、みなさんが希望する職種が無いということはあるかもしれません。市外にはみなさんに就職していただきたいという企業は多くあります。また、現在の山の杉や桧は、戦後の大規模な植林事業によって行われたものです。今後、木材需要が高くなるとも言えますので、計画的な植樹・育樹・伐採を行わなければならないと思います。

郡上市の魅力発信について【明宝中学校】

◆「郡上かるた」は、各地域の伝統文化や行事など、郡上市の魅力がよくわかるものです。かたる大会へも参加しています。自分たちも知らない観光名



下川ゆき子さん
伊勢さおりさん

所などがあります。市が、郡上市の魅力伝えるために実施していることを教えてください。

◇日置市長：「郡上満喫」という市内を満喫していただくためのパンフレットなどを作成し、PRを行っています。郡上おどり、東京での「郡上おどりin青山」や京都での「郡上おどりin京都」のようにPRしたい場所に赴いてPR活動を実施していただいています。また、「B-1グランプリ」にめいほう鶏ちゃんや奥美濃カレーが出展するなどにより市をPRしています。情報を発信するだけでなく、来ていただいた観光客のみなさんに「来てよかったね」と言っていたり、口コミで広まっていくことも大切ですので、郡上市をブラッシュアップしていく取り組みをしていかなければならないと思います。

中学生の地域活動への参加について【郡上東中学校】

◆ボランティアを募り、地域での挨拶運動を行いたいと思います。この活動は、地域を変える

ほどのことではないかもしれませんが、中学生の意識を変えることはできると思います。和良・西和良公民館との連携について、公民館の人から話を聞くことや意見交換を行う機会を作ることによって、具体的な活動を考えることができると思います。地域との連携を図るためにはどうしたら良いでしょうか。また、中学生に期待することはありますか。

◇日置市長：挨拶は、私たちが元気にさせてもらえるので、地域をあげて挨拶運動を進めていただきたいと思っています。

イベントへの参画については、大きなイベントだけでなく地域の敬老のお祝いなどの催しもありますので、手伝いや発表をしていただければと思います。故郷とは自然や文化でもありますが、家族そのものでもあると思います。中学生のみなさんには、どういった形で故郷というものに向かい合い、何ができるかを問い、それに答えていくという生き方をしたいと思っています。



池戸和来さん
大野玲奈さん